

8/7（水）の行事

Xで北海道教育委員会の情報を広く発信中

学校教育

生涯学習

文化財

採用情報

道教委 X



報道発表資料の配付日時 7月30日（火） 15時00分

発表項目 (行事名)	安平町における「地域貢献型自動販売機設置記念」キックオフイベントについて		
記者レクのお知らせ	(実施日時) 月 日 () 時～	発表者	
		発表場所	
概要	部活動の地域移行に関し、株式会社大塚製菓の御協力により、子どもたちのスポーツ環境の整備を財政的に支援する「地域貢献型自動販売機」を道内初設置する安平町立早来学園において、記念イベントを開催します。 1 日 時 令和6年(2024年) 8月7日(水) 16:00～16:30 2 場 所 安平町立早来学園(勇払郡安平町早来大町169-1) 1階中アリーナ 3 出席者(予定) 安平町長、株式会社大塚製菓北海道支店長、NPO法人アビススポーツクラブ理事長、北海道教育庁教育部長、北海道教育庁胆振教育局長 ほか 4 内 容 自動販売機設置オープニングセレモニー		
参考	○本取組は、スポーツ庁委託事業を活用し、道教委が実施する「D o o S T A R T」(地域クラブ活動の支援を目的とする官民連携を実現するためのサポート事業)により、企業、自治体、関係団体が連携・協働して企画立案した初の実践事例です。 ○当該自販機は、売上高の一部を地域のスポーツ団体等に還元するとともに、災害発生時の備蓄庫として活用されます。		
報道(取材)に当たってのお願い	○道教委と民間企業・関係団体が企画段階から連携協働した初の実践事例となりますので、 積極的な取材・報道 をお願いします。		
担当 (連絡先)	教育庁学校教育局部活動改革推進課部活動改革推進係 担当: 高橋課長補佐 TEL ダイヤルイン 011-206-6067(内線35-851)		

事業の趣旨

子どもたちが、将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる環境を整えるため、**企業等からの支援（寄附や人の支援等）を受けられる体制を整備し、各地域における官民連携による取組促進を図る。**

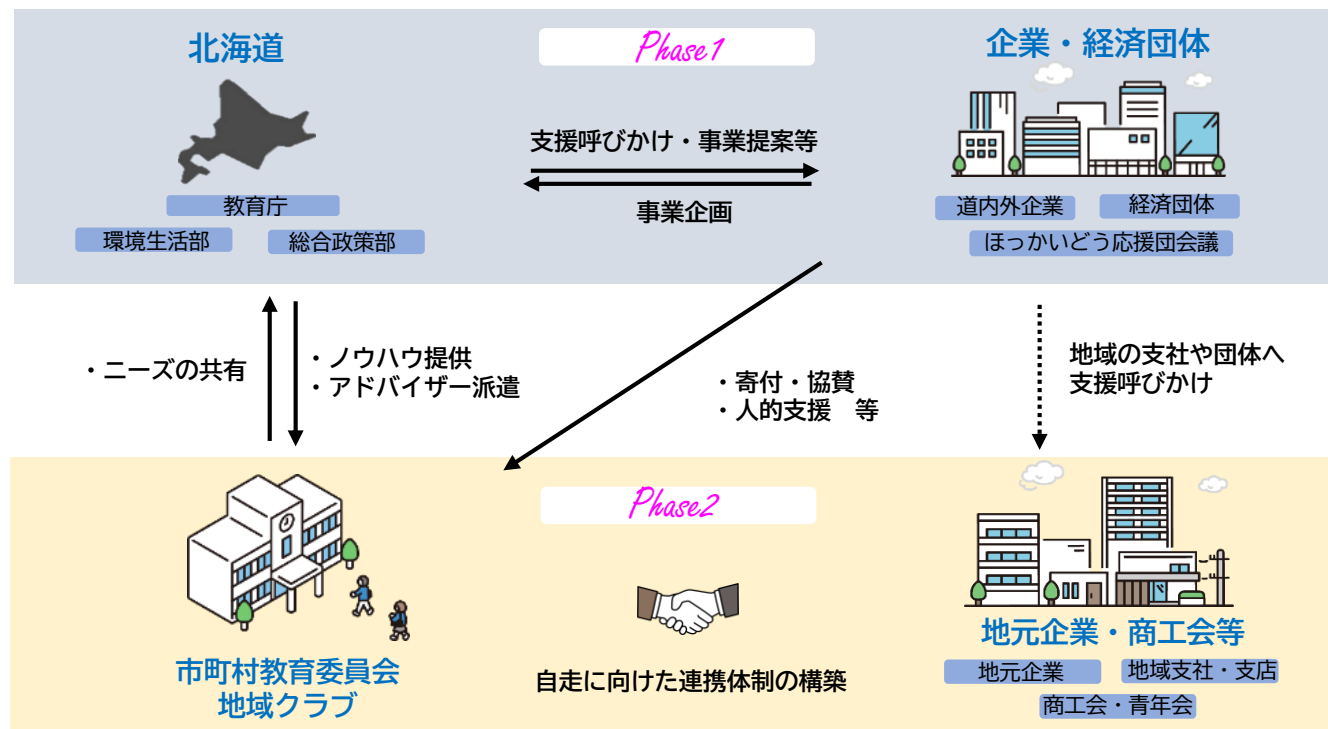
部活動の地域移行に向けた
主な課題

- ✓ 運営団体・実施主体の整備
- ✓ 指導者の質と量の確保
- ✓ 運営財源の確保
- ✓ 参加者の費用負担軽減



- ・行政や団体など既存のリソースだけで、部活動・地域クラブ活動を持続的に行うためには、参加者による相応の費用負担や継続的な財政的な支援が必要となる。
- ・改革推進期間後の持続可能な運営のため、道が企業等と連携しながら支援する仕組みや、実施主体が地元企業との連携体制の構築を支援する仕組みが求められている。

事業展開



事業の推進体制

事業の実施にあたり、知事部局（環境生活部、官民連携推進局）と道教委が横断的に連携し、それぞれの役割を明確化することで、取組の推進を図る。

【役割分担案】



将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、官民連携で実施主体を支援